令和7年第4回臨時会

鋸南町議会会議録

令和7年7月11日開会令和7年7月11日閉会

鋸南町議会



令和7年第4回鋸南町議会臨時会議案一覧表

議 案 第 1 号 令和7年度鋸南町一般会計補正予算(第2号)について

令和7年第4回鋸南町議会臨時会会議録目次

	招集告示	1
第	51号(7月1日)	
	議事日程	2
	本日の会議に付した事件	2
	出席議員	2
	欠席議員	2
	地方自治法第121条第1項の規定により説明のため会議に出席した者の職氏名 …	2
	本会議に職務のため出席した者の職氏名	2
	開会の宣言	3
	会議録署名議員の指名	3
	会期の決定	3
	諸般の報告	4
	町長から提案理由の説明	5
	議案第1号の上程、説明、質疑、討論、採決	5
	閉会の宣言	7

鋸南町告示第54号

令和7年第4回鋸南町議会臨時会を、次のとおり招集する。

令和7年7月2日

鋸南町長 白石 治和

- 1. 期 日 令和7年7月11日(金) 午前10時
- 2. 場 所 鋸南町役場議場
- 3. 付議事件
 - (1) 令和7年度鋸南町一般会計補正予算(第2号)について

令和7年第4回鋸南町議会臨時会議事日程〔第1号〕

令和7年7月11日 午前10時開会

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 諸般の報告

日程第4 議案第1号 令和7年度鋸南町一般会計補正予算(第2号)につい

7

本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

出席議員(12名)

1	番	東	愛 乃	議員	2	番	篠宮	真 樹	議員
3	番	中村	基	議員	4	番	柴 本	健二	議員
5	番	秋 山	柳三	議員	6	番	笹生あ	すか	議員
7	番	早 川	正 也	議員	8	番	竹 田	和明	議員
9	番	大 塚	昇	議員	10	番	青木	悦 子	議員
11	番	緒 方	猛	議員	12	番	鈴木	辰 也	議員

欠席議員 (なし)

地方自治法第121条の規定により説明のため会議に出席した者の職氏名

町 長	白 石	治 和	副町	長	内 田	正 司
教 育 長	富 永	安 男	総務企画調	長	吉 田	修一
税務住民課長	菊 間	寛 之	保健福祉調	長	小川	亮 一
地域振興課長	重 田	正 行	教 育 課	長	安 田	隆 博
建設水道課長	齋 藤	正樹	会 計 管 理	者	笹生	いつ子
総務管理室長	富 永	恭 子	監 査 委	員	増 田	光 俊

本会議に職務のため出席した者の職氏名

議会事務局

事 務 局 長 富永 繭子 書 記 曽田 敦子

…… 開 会•午前10時00分 ………

[開会のベルが鳴る]

◎開会の宣言

〇議長(早川正也)

皆さん、おはようございます。

ただいまの出席議員は12名です。定足数に達しておりますので、令和7年第4回鋸南町議会臨時会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

議案の配付漏れはありませんか。

[「なし」の声あり]

〇議長(早川正也)

配付漏れなしと認めます。

◎会議録署名議員の指名

〇議長(早川正也)

日程第1、会議録署名議員の指名をいたします。

今臨時会の会議録署名議員は、会議規則第127条の規定により、5番、秋山柳三議員、11番、緒方猛議員の両名を指名いたします。

◎会期の決定

〇議長(早川正也)

日程第2、会期の決定を行います。

この件については、去る7月1日午前11時より議会運営委員会が開催され、協議されておりますので、今臨時会の会期及び日程について、議会運営委員長から報告を求めます。

議会運営委員会 竹田和明委員長。

〔議会運営委員会委員長 竹田和明 登壇〕

〇議会運営委員会委員長(竹田和明)

それでは議長から報告の求めがありましたので、去る7月1日午前11時から開催した議会運営委員会における令和7年第4回鋸南町議会臨時会の会期及び日程等に係る審査の結果をご報告いたします。

今臨時会の会期は本日1日とし、日程はお手元に配付されております議事日程により 行います。

議案については、町長提出議案1件でございます。このあと、諸般の報告において、 町長から今臨時会に提出された議案に対する提案理由の説明を求めた後、議案第1号を 上程し、説明、質疑、討論の後、採決をお願いします。

以上、簡単ではありますが、議会運営委員会での審査の結果をご報告申し上げるとともに、議員各位のご賛同をお願いいたしまして、委員長としての報告を終わります。

〇議長(早川正也)

ただ今の議会運営委員長からの報告でありますが、今臨時会の会期は、本日1日とし、議案第1号を上程し、説明、質疑、討論の後、採決を行うとのことであります。 お諮りいたします。ただいま申し上げたとおり決定することにご異議はありませんか。

[「異議なし」の声あり]

〇議長(早川正也)

異議なしと認めます。

よって、今臨時会の会期は、本日1日と決定いたしました。

◎諸般の報告

〇議長(早川正也)

日程第3、諸般の報告を致します。

議長としての報告事項を申し上げます。

今臨時会に説明要員として、出席通知のありました者の職、氏名は別紙報告書により報告をしたとおりです。

今臨時会に際し、町長から議案に対する提案理由の説明について、発言を求められて おりますので、これを許可いたします。

白石治和町長。

〔町長 白石治和 登壇〕

◎提案理由の説明

〇町長(白石治和)

皆さんおはようございます。

本日、ここに令和7年第4回鋸南町議会臨時会をお願いをいたしましたところ、議員 各位には、公私ともご多用のところご出席を賜りまして、厚く感謝を申し上げる次第で ございます。

本臨時会に、町長としてご提案申し上げます議案は、一般会計補正予算でございます。概略を申し上げます。

議案第1号、令和7年度鋸南町一般会計補正予算第2号についてでございますが、700万4千円を追加をし、補正後の総額を、47億2,186万4千円にしようとするものでございます。今回の補正は、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者等を支援をするため物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した子育て応援商品券発行事業に伴うものでございます。

以上、提案理由のご説明を申し上げましたが、詳細につきましては、担当課長から説明をいたさせますので、よろしくご審議賜りますようお願いを申し上げます。以上であります。

◎議案第1号の上程、説明、質疑、討論、採決

〇議長(早川正也)

日程第4、議案第1号、令和7年度鋸南町一般会計補正予算第2号ついてを議題といたします。

総務企画課長より議案の説明を求めます。総務企画課長。

〔総務企画課長 登壇〕

〇総務企画課長(吉田修一)

議案第1号、令和7年度鋸南町一般会計補正予算第2号についてご説明いたします。 1ページをお願いいたします。今補正予算は、歳入歳出それぞれ700万4千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ47億2,186万4千円とするものでございます。

今補正につきましては、町長の提案理由にございましたとおり、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けている子育て世帯に対し、速やかに支援を行おうとするものでございます。

歳出からご説明いたします。 7ページをお願いいたします。 6 款・商工費、1項・2目・商工業振興費、11節・役務費17万2千円、18節・負担金補助及び交付金683万2千円は、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用しまして、子育て応援商品券発行事業として、18歳以下の子どもがいる世帯に対し、子ども1人当り、1万円の地域商品券を配付しようとするものでございます。商品券の発行は、520人分、520万円を見込み、その他事務経費163万2千円と合わせ、町商工会へ補助金として支出を予定するほか、商品券発送のため、郵便料の補正をお願いするものでございます。

続きまして、歳入についてご説明いたします。6ページをお願いいたします。15 款・国庫支出金、2項、5目・総務費国庫補助金、1節・総務費補助金618万4千円 は、歳出でご説明いたしました子育て応援商品券発行事業に充当いたします。19款・ 繰入金、2項、1目、1節・財政調整基金繰入金82万円の増は、今補正予算で一般財 源の不足分を充当するため、増額補正を行うものでございまして、今補正後の財政調整 基金残高につきましては17億8,958万円となる見込みでございます。

以上で議案第1号の説明を終わります。よろしくご審議のうえ、可決賜りますようよろしくお願い申し上げます。

〇議長(早川正也)

説明が終わりました。これより質疑を行います。

質疑はありませんか。

竹田和明議員。

〇8番(竹田和明)

この 7ページなんですけれども、まず歳出ですが、522人に 1 万円ずつ商品券を配るということは、金額的には 520 万円を配るということだと思います。この 520 万に対して 700 万円かかるというのは、費用がかかりすぎているのではないかというふうに思うわけです。だいたいこれ 35 %増しぐらいになっているので、1 万円ずつ配るところですね、何も経費がかからなければ 1 万 3 千円以上配れるわけなんですけど、この 200 万ぐらいのコストがかかっている。その理由というのはどういうことなのか、そこを質問します。

〇議長(早川正也)

はい、地域振興課長。

〇地域振興課長(重田正行)

商品券の発行事業でございますけれども、こちらは国の交付金を用いて事業を行うわけでございます。今発送準備を進めている町民全員にお配りする商品券につきましては、令和6年度の補正予算を活用しております。今回の子育て応援商品券は、令和7年度の予備費を活用した交付金となっております。

活用する交付金が国の交付金が異なるため、交付金ごとに商品券の発行事業を進めていく必要がございます。また今回の商品券発行事業につきましては、商工会のご協力を得て、商工会を事業主体として町から補助金を流すということになっております。

お尋ねの商品券以外のですね、かかる経費、主なものでございますが、まず商品券の印刷をですね、120万見込んでおります。この商品券につきましては、現在発送準備を進めている商品券とは、名称、使用期間が異なることから、改めて印刷を依頼する必要があることと、金券であることから偽造防止措置をですね、施すことで商工会と協議をしております。そういったことで120万程度ですね、予算がかかると見込んでおります。その他には、商工会の人件費、換金手数料、商工会から事業者への通知等、給付の事務経費を見込んでこのような予算となっております。

〇議長(早川正也)

はい、竹田和明議員。

〇8番(竹田和明)

内訳はわかりましたけれども、盗難防止措置ないしは偽造防止措置ということで、多少コストがかかるのかなというふうには思うんですけれども、トータルで500万しかないので、あまりその偽造防止措置であるとかですね、あとは盗難リスクというのも、盗まれた時には町として失効させればいいだけなので、あまりリスクがないということで、この520万に対して180万っていうのは、かなりコストをかけすぎだなっていうふうに思うんですが、今の説明でその支払先が主に町の商工会だということで、承知はしたんですけれども、今後ですね、同様の事業をやる場合には、できるだけコストをかけないような形で工夫をしていただいて、その原資をですね、できるだけ物価高騰で困っている人に多く支払えるように対応していただければと思いますが、いかがでしょうか。

〇議長(早川正也)

はい、地域振興課長。

〇地域振興課長(重田正行)

先ほど答弁いたしましたように、この補助金の商品券の発行事業については、商工会に事業主体となっていただいております。今後同様の事業を実施する場合には、今の議員さんのご意見も含めてですね、事業主体が商工会になりますので、そちらと町とですね、どういたったところでコスト削減できるか、そういった観点からも協議を進めてですね、今後事業を実施する場合には、そういう観点からも商工会と情報を共有しながら進めていきたいと思います。

〇議長(早川正也)

他に質疑はありますか。

〔「なし」の声あり〕

〇議長(早川正也)

他に質疑がないようですので、質疑を終了します。

これより討論を行います。討論はありますか。

〔「なし」の声あり〕

〇議長(早川正也)

討論がないようですので、討論を終了します。

これより採決を行います。原案に賛成の議員の挙手を求めます。

[举手全員]

挙手全員、よって、本案は原案のとおり可決されました。

◎閉会の宣言

〇議長(早川正也)

以上で今臨時会に付議された案件の審議は全て終了いたしました。 よって令和7年第4回鋸南町議会臨時会を閉会いたします。 ご苦労さまでした。

[閉会のベルが鳴る]

······ 閉 会·午前10時15分 ·····

地方自治法第124条第2項の規定により署名する。

令和7年9月2日

議会議長早川正也

署名議員 秋山柳三

署 名 議 員 緒 方 猛